

あいあいっうしん

No. 495
2019（令和1）
7.13

編集 京都ライトハウス
視覚支援 あいあい教室
TEL：075-462-4462
FAX：075-462-4464
aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

暑い夏へと向かう季節。道端では、紫陽花が大きな花を咲かせています。紫陽花はそっと触ってみると、ふわっと柔らかい感触がします。雨の日は外出しにくいですが、カッパを着たり、傘をさすことも少しずつ経験してみましよう。普段着ない物などは嫌がるお子さんもいますが、まずは“雨の日に使う物”の存在を、伝えてあげられるといいですね。雨音を聞いてみたり、降る雨に触ったり、長靴を履いて水たまりの中をバシャバシャ歩いたり、この時期だからこそできるいろいろな発見を、楽しんでみませんか？

それでは、今月のっうしんをお送りします。

7月の予定～児童～



アロハー！

- 2日（火） 義眼相談（カジヤマプロテーゼ協力）
- 4日（木） 経験交流会①（10：15～12：00）
- 5日（金） 経験交流会②（10：15～12：00）
- 8日（月） ひよこクラブお遊び会（14：45～16：00）
- 9日（火） 経験交流会③（10：15～12：00）
- 13日（土） お父さん懇談会（19：00～） 児童・放課後デイ合同
- 17日（水） プール遊び始まり
- 23日（火） 洛陽保育園との交流（午前：保育園でリズム遊び）
- 31日（水） きょうだい児のつどい（10：15～13：30）

<実習生の受け入れについて>

7月1～5日まで、介護等体験の実習生を受け入れます。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

『経験交流会』の報告

今月は、先輩お母さんに体験談をお話していただく『経験交流会』を行いました。子どもの障がいがあったときのこと、併行通園していた園での体験、学校での生活など、これからの参考になるお話をお聞きしました。

① 7月4日（木） 地域小学校 育成級1年生のお母さん

就学先を決めていくにあたって考えたこと、小学校での学習や生活などをわかりやすくお話していただきました。

② 7月5日（金） 支援学校 中学部3年生のお母さん

医療的ケアを必要としながらも地域の小・中学校と交流をされてきたこと、将来の生活なども考えながら生活している現在の様子をお聞きしました。

③ 7月9日（火） 盲学校 中学部2年生のお母さん

生まれたときのことや就学前に大切にしてきたこと、学校や地域の学童保育所、放課後デイなどの生活についても教えてくださいました。

★皆さん、アルバムなども見せていただきながら、貴重な体験談をお話してくださいました。講師でお越しいただいたお母さん方、本当にありがとうございました！



フラダンスしましょ

おたんじょうび おめでとう!

★7月生まれのおともだち★

K さん**3歳になります**

4月から通い始めたKくん。眼鏡も掛けられるようになったね！最近、友だちと一緒に感触遊びを楽しんだり、七夕飾りもペタペタ糊をつけて作ったよ。これからも、先生や友だちといっぱい遊ぼうね！

N さん**6歳になります**

レーザーライターでお絵描きをするのが大好きなNくん。上手に顔を描くようになってきたよ。七夕製作では「これが目、鼻、口…」と見本をゆっくり触って確認。織り姫様の顔を描いて、素敵な飾りができたね！

児童 ともだち紹介 ーその1ー

5歳だよ

Eさんの巻

初めまして。この4月から金曜日にお世話になっているEです。

首据わりから遅れ気味で心配していましたが、9カ月のときに無呼吸発作を起こし、てんかんと診断され、1歳半で川崎病に罹患しその際に心房中隔欠損症も判明しました。継続中の遺伝子検査の途中経過で、斜視や弱視の可能性がある場合もあると報告があり、3歳半で検査すると斜視と遠視・乱視・矯正視力0.04の弱視とわかり、4歳手前で眼鏡を使用することになりました。

Eはまだおぼつかない四つ這いで、お座りも不安定で言葉もありませんが、療育施設やこども園でいろんな経験を積んでここまで成長できました。さらに4月からあいあい教室へも楽しく通わせていただいております、特に朝のお集まりの時にピアノの曲を聴いて皆で歌ったりリズムをとるのが大好きなようで、金曜日を楽しみにしています。

矯正によってどこまで視力が伸びるのだろうか、視界の範囲はどれほどなのだろうか、どうすれば見やすいのかな、どんなことで視覚的に楽しめるのかな、と親の私達にはわからないことばかりですが、先生方やママさん方にご教示いただき親子共々成長していけたら、と思います。どうぞよろしくお願いします。

朝のおあつまりが好きなEちゃんは、“かえるのうた”の手遊びがお気に入り！お母さんと一緒に手を振って、楽しそうなキラキラの笑顔が輝いています。これからも、Eちゃんの好きな遊びを思いきり楽しもうね。

児童 ともだち紹介 ーその2ー

2歳だよ

Tさんの巻

はじめまして。この4月からあいあい教室でお世話になっているTの母です。Tは2歳のダウン症の男の子です。ダウン症の合併症があり、たくさん入院もしましたが、今はとっても元気になって通っています。

あいあい教室が初めての集団生活で、馴染めるかなと心配していましたが、おあつまりの歌や手遊びやお名前を呼ぶ時間が大好きで、お家でも同じことを

Ｔの3歳年上のお兄ちゃんと一緒にするとニコニコと楽しそうに笑います。そして、その光景を見て家族みんなの笑顔も更に増えました。通い始めて3ヵ月経ちましたが、自分で出来る事が増えており、Ｔの成長を日々感じ嬉しく思います。あいあい教室でたくさんの人と出会って、色々なことを経験して、親子で成長出来ればいいなと思っています。

皆さまこれからよろしくお願いたします。

お名前呼びで張りきって先生にタッチするＴくん。あいあいにも慣れてきて、いろいろな遊びに興味いっぱい。紙遊びは、新聞をぎゅっと握って破ったり、みんなで新聞の雨を降らせて思いきり遊んだＴくんです。

『視覚障がい疑似体験会』を行いました！

6～7月にかけて、保護者や並行通園・通学先（地域の保育園・幼稚園・こども園・通園施設・学校・放課後デイ等）の先生方を対象に、「視覚障がい疑似体験会」を行いました。児童で3回、放課後等デイサービスで2回の計5回体験会を行い、関係機関47カ所65名、保護者38名の参加がありました。

アイマスクや弱視シミュレーションメガネで館内を移動したり、子どもたちの普段の遊びや生活動作など、見えない・見えにくい体験を通し、視覚障がいについて一緒に考える機会となりました。この体験会では、子どもの見え方や困り感、必要な環境面の配慮、適切な支援などについて考え、周りの大人が共通して理解を深めることを目的にしています。また、関係機関の先生方と連携する大切さを改めて実感できる貴重な時間となりました。



アイマスクで食事体験



手遊びの体験

6月

児童 療育風景

～感触遊びをしたよ！～

6月は、感触遊びに取り組みました。見えない・見えにくい子どもたちにとって、慣れない物に触るということは不安に感じることもあります。でも、いろいろな物に触ったり見立てて遊べることで子どもたちの世界はグンと広がっていきます。

【新聞紙遊び】

新聞紙は、身近な素材です。普段遊んでる手遊びやリズム運動の音楽と一緒に、たたく・丸める・破る・上を歩くなど、全身を使って素材に触れました。新聞を掛けて寝てみたり、雨に見立てて紙吹雪にしたり、ダイナミックに遊びを楽しみました。

【小麦粉粘土】

小麦粉を使って遊ぶ時は、子どもたちと一緒に部屋に大きなシートを広げます。シートの感触に慣れたり大きさを確認するためです。小麦粉のサラサラした手触りを楽しみ、色水を入れて粉がベチャベチャになっていく過程を見たり混ぜたりしながら遊びます。最後は大きく丸めてお餅のような小麦粉粘土が完成します。触ることが苦手な子どもたちも、いきなり嫌な感触に触らせるよりも、抵抗感の少ない感触から始めていく方が遊びが広がります。小麦粉粘土を丸めたり、ちぎってお皿に並べて「ケーキ」「おべんとう」「アンパンマン」など、いろいろな物を作って遊びましたよ！



新聞紙の感触遊び



大きいシートを広げます



小麦粉粘土で遊んだよ

今月の一言①*

数年ぶりの、子どもが保育園時代の同窓会。子どもたちも高校生になるともう誰かわかりません。ママ友や先生たちと会って楽しかったです！

古川

あいあい 放課後等デイ・かわら版

お知らせ

8月13日（火）～16日（金）

10：00～13：00のみ実施（給食あり）

15日（木） 通所休み

31日（土） 通所休み（視覚障がい乳幼児研究大会のため）



●●『視覚障がい疑似体験会』の報告 ●●

放課後デイでは、2回に渡って体験回を実施。移動や飲食などの生活動作や、簡単な製作や運動遊びなど、普段の過ごしを想定した体験を行いました。体験を通して、「言葉掛けがないと状況がわからない」「点字ブロック等の導線があると安心」「物の配置が決まっているとわかりやすい」「掲示物や見本は手元でゆっくり確認したい」等、たくさんの感想をいただきました。また、体験後は子どもたちの様子などを話し合い、貴重な情報共有の場にもなりました。今回の気づきや学びが、安心して過ごせる環境の配慮や、自分で挑戦することへのサポート等、子どもたちのより良い過ごしに繋がれば嬉しく思います。

活動風景

●● 傘をさして歩こう ●●

6月は雨の季節。放課後の道中でも、傘を使う機会がありました。普段、子どもたちが自分で傘を持ち歩いたり、傘立てに立てる／探して取る機会がありますか？学校の昇降口では、傘立てに同じような傘がたくさん並んでいると、自分の物を探すのが難しい場面も。そんな時は、持ち手にテープ等で目印や、シュシュ等で触ってわかる素材を付けるのも方法のひとつ。持ち手にカバーを被せて、手軽に工夫することもできます。また、傘立ての中で場所が決まっていることも、探す範囲が限られるので、見つけやすいポイントのひとつ。枠をわかりやすい色のテープで囲ったり、触ってわかる印があるといいですね。子どもたちは、自分の傘を見つけると、「あった！」と嬉しそうな様子。道中では、傘をまっすぐ保持しながら歩くことや、濡れないようにさすこと等、職員の声掛けを聞きながら、頑張っている姿が見られました。



持ち手にテープやシュシュで
印を付けた傘



枠をビニールテープで
囲った傘立て

傘を扱う時は、引きずらずに持ち歩く／人に向けずに開閉する／バンドを巻いて留める等の動作が必要です。バンドの扱いは難しい子も多かったですが、マジックテープの位置やフワフワ／ザラザラした素材の違いをゆっくり触って確認し、根気よく取り組みました。白杖歩行で手引き者が傘を持つ場合も、基本の扱いには慣れておきたいですね。また、傘をさすのを頼んだり、終わったらお礼を言う等、自分から伝えられることも大切です。

他にも、雨の時はカップの着脱（スナップボタンの留め外し／畳んで袋にしまう）や、長靴の左右を確認して履く、ランドセルカバーの装着などの場面が出てきます。今後も、子どもたちの姿を見守って声を掛け、必要な工夫を考えながら、経験を重ねていきたいと思っています。

●● 写真でウォッチング ●●



ハサミを使って七夕の飾りづくり



友だちの白杖と背比べ！



触る絵本やタブレットでお話タイム



みんながスイカを待っている

* 今月の一言② *

好きな花の一つ、紫陽花。“雨に唄えば” “ミス・ヘップバーン” “ありがとう” …調べてみると、素敵な名前がたくさん。私のお気に入りには、“ダンスパーティー” ♪ さわらぎ 樫木

児童・放デイ
共通

『きょうだい児のつどい』のお知らせ

今年もきょうだいのみんが主役になって集まれる『きょうだい児のつどい』を行います。皆さんと一緒に学んだり交流したりしながら、楽しい夏の日を過ごしましょう。ぜひ、ご参加くださいね！

★日時：7月31日（水） 10：15～13：30

★場所：ライトハウス館内

★対象：児童・放課後デイ在園児の小学生以上のきょうだい児

（中学、高校、大学生などの参加、ボランティアも歓迎しています）

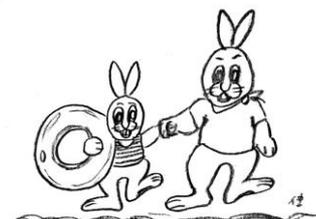
★内容：点字・アイマスク体験・館内探検・昼食・おたのしみ抽選会

（昼食は、お母さん方にカレーライスを作ってくださいます。お母さん方も一緒に交流しながらのランチ会にしましょう）

★参加費：一人300円

★持ち物：お米1合・水筒・カレー用のお皿・スプーン

※詳細は、別紙のお知らせをご参照ください。



海だ！

★ホームページ版「あいあいつうしん」がご覧になれます★

京都ライトハウスのホームページ内、あいあい教室のページから「あいあいつうしん Web 版」のコンテンツにアクセスしてください。写真がカラーで掲載されています。Web 版もぜひご覧ください！

編集人 古川 千鶴 〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町11 社会福祉法人 京都ライトハウス 視覚支援 あいあい教室 Tel:075-462-4462